



ROKKO

校訓

誠 創 精
実 造 進

第52回 鹿工祭

10月29日(木)・30日(金)

鹿工祭各部門結果一覧

ステージ部門



最優秀賞

インテリア系3年「僕らのインテリアライフ」



優秀賞

工業化学系3年「ニュースK3」



優秀賞

電子機械系3年「Mステ」

展示部門



最優秀賞

情報技術系2年「段ボールアート」



優秀賞

建築系2年「ピタゴラスイッチ」



優秀賞

1年9組「アリエッティの部屋・各教室の英語表記設置」



ステージ発表



建築部



写真部



吹奏楽部



インテリア系3年 小坂元 貴礼(伊敷台中)

コロナ禍の中、今年も鹿工祭を無事に終えることができ、とても嬉しく思います。弁論大会では、9名の弁士を代表して電子機械系3年2組の西尾知真さんが心に響く演説を聞かせてくれました。展示部門では、見て楽しめる工夫が様々な場所に凝らされていて、どれも甲乙つけがたい作品ばかりでした。

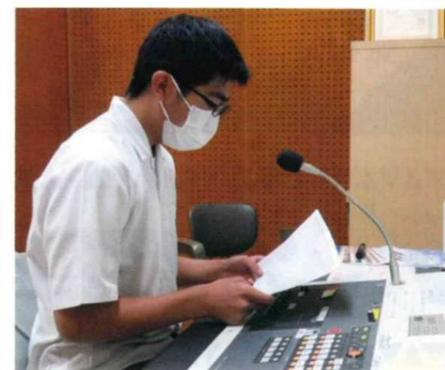
ステージ部門では、10分間の映像作品という厳しい条件の中で、一人一人が意欲をもち協力しあい、楽しみながら鹿工生らしさを感じる素晴らしい作品となりました。参加した全ての人にとって、大切な思い出の1ページになっていれば幸いです。

鹿工祭「弁論大会」

10月23日(金)に、弁論大会を実施しました。今年はコロナウイルス対策として運営の生徒会役員、弁士、審査員のみでの弁論大会となりました。各系から選出された代表9名はこれまでの生活のなかで感銘を受けたこと、考えたことなどを自分の言葉で表現してくれました。言葉の抑揚、間の取り方など工夫された弁論が多く、テーマも様々で聞いている方も考えさせられる内容になっていました。審査については内容や表現の観点で採点されました。最優秀賞に選ばれた電子機械系3年2組の西尾知真さんは鹿工祭1日目に放送で発表してくれました。

弁論大会 審査結果

最優秀賞	電子機械系3年2組	西尾 知真(鴨池中)
優秀賞	工業化学系2年	栗屋 杏吏(清水中)
優秀賞	建築系2年	平川 聖奈(東谷山中)



県高等学校ロボット競技大会

電子機械系3年1組 穂満 貴太(伊集院北中)

私たち機械部は、8月5日(水)に開催された県高等学校ロボット競技大会に出場しました。この大会を勝ち進み、全国大会に3年連続出場するという目標を活動して来ましたが、様々な部活動の大会が中止となるなかでロボット競技の全国大会も中止となりました。突然の休校などで計画が崩れてしまい、思うような活動ができませんでしたが、県大会は県内5つの会場でのリモート開催が決まりました。本校からは2チーム出場し、3位と4位という結果でしたが、最後まで優勝を目指して一生懸命やりきることができました。来年は全国大会が開催されることを信じ、後輩たちが県大会を優勝して全国大会で上位に入ってくれることを強く期待しています。



建築設計競技への取組・結果 祝 学校賞

鹿児島県建築士会が主催する第56回建築設計競技に建築系3年生7名、2年生全員、インテリア系2年生1名が参加しました。今年度の課題は「家族みんなで豊かに暮らす住まい」で、様々な条件を満たす木造2階建て住宅の設計にチャレンジしました。2年生は、ほとんどの生徒が初めての取り組みで苦勞することも多々ありましたが、みんなで楽しみながら制作し、3年生は昨年の経験を生かし、締切日直前までこだわりの家を設計しました。審査結果は、県下6校121作品から銀賞各1点、銅賞1点、佳作2点、奨励賞5点が入賞し、3年連続で学校賞を受賞することができました。



薬物乱用防止教室

10月9日(金)6限目に、2年生を対象に行いました。鹿児島西警察署から2人お越し頂き、薬物乱用は身体だけでなく、心や人生までも悪影響を及ぼすことや危険が身近に迫ってきていることなど詳しく教えて頂きました。

生徒感想

1年9組 政所 拓磨(谷山中)

薬物の種類や乱用の恐ろしさ等詳しく教えて頂きました。芸能人等が何で使ってしまうのか疑問に思っていましたが、一度やったらやめられない依存性について理解できました。興味本位や出来心では済まない事を学びました。



令和2年度 部活動大会報告

部活動名	月	大会名	成績
陸上	7	県選手権大会	男子 5000mW 2位
	9	県高校新人大会	男子 800m 3位
	10	全九州高校新人大会	男子 800m 6位
	10	全国高等学校陸上競技大会2020	男子 5000mW 19位
柔道	10	県高校新人大会	男子団体4位 男子個人3位 66kg級,73kg級,81kg級,90kg級,100kg級
アーチェリー	9	県高等学校新人大会	男子30mW 1位, 2位, 3位 女子30mW 2位, 3位
弓道	10	県高校新人大会	男子団体3位, 個人3位 女子団体 優勝 (2連覇)
ソフトテニス	8	県知事杯	高校の部 3位
ソフトボール	10	県高校新人大会	優勝 (全国選抜大会出場決定)
バドミントン	10	県高校新人大会	男子団体 3位
吹奏楽	8	県高校音楽コンクール	金管楽器部門 金賞
機械	7	高校生ものづくりコンテスト県大会	旋盤作業部門 最優秀賞
	8	県高校ロボット競技大会	3位, 4位
メカトロ	10	マイコンカーラリー県大会	団体・アドバンスドクラス 優勝
建設研究同好会	7	高校生ものづくりコンテスト県大会	測量部門 最優秀賞, 優秀賞

大会報告

弓道部 県高校新人弓道競技大会 女子団体2連覇

建設技術系2年 山口 朱梨(武中)

私たちは、10月11日(日)に行われた鹿児島県高等学校新人弓道競技大会に出場し団体二連覇を成し遂げることができました。予選では、練習通りの力を発揮し、一位で予選通過をすることができました。そして、上位4校による決勝トーナメントでは緊張感が走る中、先生と仲間を信じ、落ち着いて一本一本書事に引くことを大切に、チームワークの強さを武器に、勝利を掴み取ることができました。連覇が懸かっている試合だったのでプレッシャーもありましたが、優勝することができてとても嬉しいです。そして、次こそは男女アベック優勝を成し遂げられるよう、これからも精進致します。このような結果を残せたのも、たくさんの方々の支えがあったからです。ありがとうございました。



陸上部 県高校新人大会 800m 3位

電気技術系2年 嶽野 智博(開間中)

10月16日(金)から長崎県諫早市のトランスコスモスタジアム長崎にて行われた全九州高校新人陸上競技大会の800m競争に出場しました。レースは自分よりも自己ベストが速い選手が多く、ランキング10位という厳しい展開が予想されました。予選から自己ベストに近いタイムで走り、無事に予選を通過しました。決勝はレース終盤の700mまで7人による接戦となりました。結果としては競り合いのなかで6位に入賞することができました。今年は新型コロナウイルスの影響などで多くの大会がなくなり、今回の大会も開催が危ぶまれていましたが、開催して下さった関係者のみなさんに感謝いたします。また、日々お世話になっている顧問の先生や保護者の方々のご支援に感謝し、結果で恩返しできるように今後も精進いたします。



ソフトボール部 県高校新人大会 優勝

建設技術系2年 中森 凌馬(吉野東中)

私たちソフトボール部は10月24～25日に開催された県新人戦に出場しました。今年は、新型コロナウイルスの影響で遠征など出来ず例年に比べ経験の少ない新チームでの公式戦になりました。初日予選リーグを2勝し予選1位で準決勝に進出しました。準決勝では鹿屋工に10対0(4回コールド・完全試合(参考記録))で勝利し決勝は鹿屋農と対戦し苦戦しましたが1対0で勝利し3連覇する事ができました。今まで支えて下さった先生方や保護者、OBの方々のご支援あつての優勝だと思えます。こうして試合できる事が当たり前ではないと感謝し、今後の九州大会(11月)や全国選抜大会(R3年3月)に向け頑張りますので応援宜しくお願い致します。



進路状況中間報告 (10月30日現在)

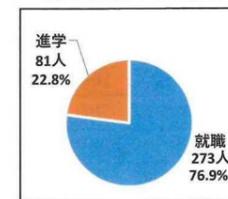
今年度の全求人件数は、10月末の時点で2,592件となりました。昨年度の同時期より、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で求人件数は減りました。しかし本校の専門性を活かせる企業からの求人件数はほぼ変わっておらず、例年と比べて激減したのは調理や接客等のサービス業からの求人でした。業種では、製造業と運輸業の求人件数は昨年度とほぼ変わらず建設業の求人は増えています。昨年度と変わらず「鹿工生に是非入社して欲しい」と来校された方々のお話や電話での問い合わせから企業側の熱意が伝わってきます。

採用については、一定のレベル以上で会社が必要と思える人材でないと採用されないという傾向は今年も変わっていません。逆に優秀な人材を確保するため、求められる資質が一段と厳しくなっているように思われます。3年生の進路希望の内訳は、就職が77.2%、進学は22.5%です。進学も含めてこれから受験する生徒は、自分の進路実現に向けてどれだけ真摯に取り組むかです。生徒達の健闘を祈ります。

【過去3年間の求人件数】

年度	10月30日現在 求人件数		
	2年度	元年度	30年度
県内	528	554	483
県外	2,064	2,211	2,122
合計	2,592	2,765	2,605

【就職と進学の割合】



【令和2年度 就職希望と合格状況】

希望者数	10月30日現在			
	県内	県外	合計	公務員
希望者数	69(9)	179(19)	248(28)	23(1)
合格者数	64(8)	143(14)	207(22)	()内女子再掲
※合格率	98.5%	88.3%	91.2%	

【業種毎の求人件数】

製造業	798
建設業	617
卸売業・商売業	200
飲食・宿泊業	137
運輸業	271
サービス業	177
その他	392

※第一希望企業の就職試験結果による合格率

教育実習を終えて

平成28年度 情報技術系卒 竹下 亜門さん

鹿児島工業高校の先生方・生徒の皆さん、3週間お世話になりました。私が鹿工に戻ってきた時、昔と変わらず挨拶が素晴らしくと改めて思えて、素直に嬉しかったです。今年は新型コロナウイルスの影響により例年と違う時期に実習をさせていただき、私自身も不安がある中、実習に臨みました。しかし、声をかけてくださる先生方や、「先生」と呼んでくれる生徒たちのおかげで少しずつ不安もなくなり、モチベーションがどんどん上がっていきました。人は一人では生きていけません。このご時世コロナの影響で大変だとは思いますが、一人一人が支えあって乗り越えていきましょう。



平成28年度 電気技術系卒 前原 豊礼さん

鹿児島工業高校の先生方・生徒の皆さん、3週間お世話になりました。久しぶりに来た学校はとてもきれいで生徒も元気に挨拶するととても良い学校になったなと思いました。3週間という短い間でしたが、授業だけでなく、生徒といろいろな話が出来てとても貴重な体験となりました。教育実習生として母校に帰って来られて嬉しかったです。生徒の皆さんはこれからも「人」を大切に頑張りてください。応援しています。3週間本当にありがとうございました。



平成28年度 電子機械系卒 大津 敬太さん

先生方、生徒の皆さん、2週間大変お世話になりました。ありがとうございました。短い期間ではありましたが、とても充実した濃い時間を過ごすことができました。資格取得に励む姿、就職試験に向けて面接練習をする姿、部活動で汗を流す姿。建物や時代が変わっても、私たちがいた頃と変わらず頑張る鹿工生の姿を見ることができて、とても嬉しかったです。一度しかない高校生活、悔いが残らないよう精一杯楽しんでください!!

平成28年度 建築系卒 高田 拓実さん

鹿児島工業高校の先生方・生徒の皆さん、実習期間の2週間、大変お世話になりました。母校である鹿児島工業高校に戻ってくることができてとても嬉しかったです。この2週間、授業中はもちろんのこと、学校生活の様々な場で鹿工生の素晴らしさを実感しました。伝統である挨拶は、今も変わらず感銘を受けました。これから就職・進学する皆さん、精進・創造・誠実を忘れず、鹿工生であることに誇りをもって卒業してください。応援しています。

29年度 情報技術系卒 林 佑夏さん

3週間という短い期間でしたが、お世話になりました。教育実習を振り返り思うのは「素晴らしい時間をありがとうございました」この一言に尽きます。鹿工の先生方、生徒の皆さんにはいつも優しく接して頂き、充実した楽しい毎日でした。その中で一番心に残っているのはやはりLHRです。「生徒が楽しんで考える授業」私が考える理想を、生徒の皆さんの協力でできたことを本当に感謝しています。これは授業テーマであったコミュニケーションに生徒の皆さんが向き合ってくれたおかげです。私の理想の教師は全ての生徒が楽しい学校生活を送る手助けをすることです。この3週間は、その理想に向け、数多くのことを学ばせて頂きました。明るく優しい鹿工の誇りである皆さんに負けない様、今後も精進していきたく思います。最後に鹿工の更なる発展をお祈り致します。ありがとうございました。



11月・12月の主な行事	11月10日(火) 工業クラブ連盟生徒発表大会	12月2日(水)～12月4日(金) 修学旅行3班
	24日(火)～27日(金) 期末考査	
	30日(月)～12月2日(水) 修学旅行1,2班	24日(木) 後期生徒総会, 壮行会, 終業式
		24日(木) 吹奏楽部定期演奏会